

2023年度研究大会は、静岡県浜松市（鴨江アートセンター）で開催されます

2023年

10月29日（日）

2023年度 秋の講演会のご案内

「地方圏におけるアートセンターの役割」

2023年度の秋の講演会は、2019年度以来、4年ぶりに対面で行います。2020年度から2022年度までの過去3年間はオンラインで開催し、例年以上に多くの会員・非会員の皆様からご参加いただきました。今回は久々の対面開催となりますので、対面ならではの交流の機会をつくっていきます。

テーマは「地方圏におけるアートセンターの役割」です。地方創生が叫ばれ、文化庁の京都移転をはじめ、東京一極集中を是正するための地方分散施策が様々なかたちで進められてきました。こうした中、コロナ禍においてはテレワークの普及で大都市圏から地方圏への移住が進むのでは、といった期待も生まれました。しかしながら、地方圏から首都圏等への人口流出は今も続いており、特に若年層、高学歴層、女性といった属性の流出が深刻と言われています。

一方、近年、従来からある美術館や劇場・音楽堂等とは異なる新しいタイプの文化施設としてアートセンターと称される文化施設が大都市圏、地方圏を問わず、全国に設置されるようになってきています。これらの施設の活動は公演や展覧会といった従来型の文化施設で主流だった事業形態にとどまらず、ワークショップ、アーティスト・イン・レジデンス等、きわめて多様です。しかし、いずれにおいても、単に芸術愛好家市民のニーズに応えるだけでなく、芸術文化によって社会の課題に取り組んでいこうとしている点では共通しています。地域社会が抱える課題は、教育、福祉、多文化共生、まちづくり、産業振興、雇用創出等、多岐にわたりますが、人口流出をはじめとした地域の持続性をも揺るがす深刻な課題に直面している地域社会も少なくない状況です。

今回の講演会では、東北と四国、そして開催地浜松で地域社会の課題に取り組むアートセンターからパネリストをお迎えし、地方圏におけるアートセンターの役割についてディスカッションしていきます。前半は、秋田、浜松、松山での取り組みの紹介のあと、パネリスト間でのディスカッションを行ないます。

本年度の大会優秀発表賞の授賞式と休憩をはさんで、後半の交流セッションでは、参加者の皆様にもご参加いただき、対面開催ならではの企画を進めていきます。アートセンターには様々な役割が期待される一方で、既存の文化施設等に比べると経営基盤が脆弱で、公立であっても持続性に課題を抱えているのが実情です。3名のパネリストに参加者も加わり、「本音トーク」のディスカッションを進めていきます。会場となる浜松市鴨江アートセンターでは、創造都市を目指す浜松における拠点施設として、芸術愛好家の市民のためのサービスのみならず、多様な市民が交流し、互いを理解し、刺激を受ける場の創出に取り組んでいます。こうした事業の一つが「かもえのあさいち」です。野菜、お茶、菓子、パン等、浜松の多彩な生産者に出店いただく朝市を開催することで、普段は必ずしも芸術文化に関心を持っていない市民が様々な交流を行なっています。後半の交流セッションでは、参加者の皆様に「かもえのあさいち」の模擬体験をしていただき、浜松の食を楽しみながら、全員参加のディスカッションを行ないます。

なお、前半のパネルディスカッション部分については録画を行い、後日、会員の皆様限定で無料配信する予定です。お時間の都合で後半の交流セッションまで参加できない会員の皆様は動画配信もご活用ください。

○参考 URL

NPO法人 アーツセンターあきた <https://www.artscenter-akita.jp/>

秋田市文化創造館(指定管理者: NPO法人アーツセンターあきた) <https://akitacc.jp/>

松山ブンカ・ラボ <https://bunka-lab-matsuyama.com/>

浜松市鴨江アートセンター(指定管理者: 一般社団法人浜松創造都市協議会・東海ビル管理グループ) <https://kamoeartcenter.org/>

秋の講演会「地方圏におけるアートセンターの役割」

- 開催日時： 10月29日（日）15時から19時30分
15:00-17:00 第1部 パネルディスカッション
17:00-17:10 大会優秀発表賞 表彰式
17:10-17:30 休憩
「かもえのあさいち」模擬体験（19時頃まで）
17:30-19:30 第2部 交流セッション
- 共 催： 一般社団法人浜松創造都市協議会
- 会 場： 浜松市鴨江アートセンター
- パネリスト： 三富 章恵 氏（NPO 法人アーツセンターあきた 事務局長）
戸舘 正史 氏（港区みなと芸術センター参与、元松山ブンカ・ラボ ディレクター）
澤柳 美千子 氏（浜松市鴨江アートセンター アートコーディネーター）
- コーディネーター： 第1部 片山 泰輔 氏（静岡文化芸術大学文化政策学部 教授）
第2部 桧森 隆一 氏（浜松市鴨江アートセンター シニアアドバイザー）
- 参加費： 2,500 円（会員・非会員とも） ※「かもえのあさいち」模擬体験参加費を含む
（期限後の申し込みは3,500 円）
- 申し込み期限： 2023 年 10 月 23 日（月）
※参加申込システムより事前のご登録をお願いいたします。
<https://service.gakkai.ne.jp/society-member/auth/apply/JACE>
※お申込みの完了後、ご指定のメールアドレスに受領メールが送信されますので、必ずご確認ください。
※当日の参加申し込みも受け付けますが、会場での現金出納は行いません。
請求書をお渡しし、参加費は後日振り込みいただきます（3,500 円）。
- 会場アクセス： 浜松市鴨江アートセンター
〒432-8024 静岡県浜松市中区鴨江町1番地
<徒歩>浜松駅から徒歩15分
<遠鉄バス>浜松駅バスターミナル3番乗り場から約10分
9番 鴨江・医療センター行き
9～22番 鴨江・教育センター・大平台行き
鴨江アートセンターバス停 下車
※遠鉄バスでは交通系共通 IC カードは使用できませんのでご注意ください。
- 帰りの新幹線： ひかり 520 号 浜松 20:17 新横浜 21:17 品川 21:29 東京 21:36
ひかり 659 号 浜松 20:31 名古屋 21:02 米原 21:30 新大阪 22:03
東京で仙台・長野、名古屋で広島（高松）、米原で金沢への接続が可能

（静岡文化芸術大学 片山 泰輔）